

キッズフェスタに参加しました

宇部・山陽小野田消防局

平成28年5月5日、宇部市で開催された新川市まつりで、中学生以下の子どもたちを対象とした黄金伝説27「UBEキッズフェスタ2016」に参加し、防火思想の普及啓発を行いました。

体験型イベントとして、模擬消火器による消火体験コーナーや子供用防火衣の着装、消防車をバックに親子で写真を撮影するなど、約500人の方に来場をいただき、終始笑顔の絶えない和やかな雰囲気でした。

あわせて、住宅用火災警報器のアンケートに回答していただくなど、住宅用火災警報器の設置促進を呼び掛けました。



市民とのワークショップ会議を行いました

橋本市消防本部

平成28年2月19日、「家庭の防火やケガ・急病などの対応について」をテーマに、消防本部が女性限定で市民会議「はしもとCaféミーティング」を開催し、26名の参加をいただきました。

火事やケガから子どもや自分の身を守るために、日頃から気を付けておくことってどんなこと？もしもの時はどうすればいいの？など、日頃から気になっていることをリラックスした雰囲気の中ワークショップ形式で話し合いました。



消防通信

望

楼

ぼうろう

火災予防イベントを実施しました

上伊那広域消防本部

当消防本部は平成27年4月1日に上伊那2市3町3村により発足しました。地域の皆さんに火災予防の広報をするためイベントを行っています。

高遠消防署では、平成28年3月5日に伊那市長谷の道の駅「南アルプスむら長谷」にてイベントを開催。消防車の見学や乗車、チラシの配布をしました。伊那市のイメージキャラクター「イーナちゃん」も登場し、子どもたちや家族連れに好評でした。



救助工作車を更新しました

郡上市消防本部

平成9年から運用している救助工作車の老朽化と多種多様化する救助活動に対応するため、緊急消防援助隊設備整備費補助を受け救助工作車Ⅱ型を導入し、郡上中消防署で平成28年4月1日から運用開始しました。

熱画像探査装置、陽圧化学防護服、除染用器具、有毒ガス測定器、ロープ登降機等も装備し、安心安全のため日々災害対応に取り組んでまいります。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】